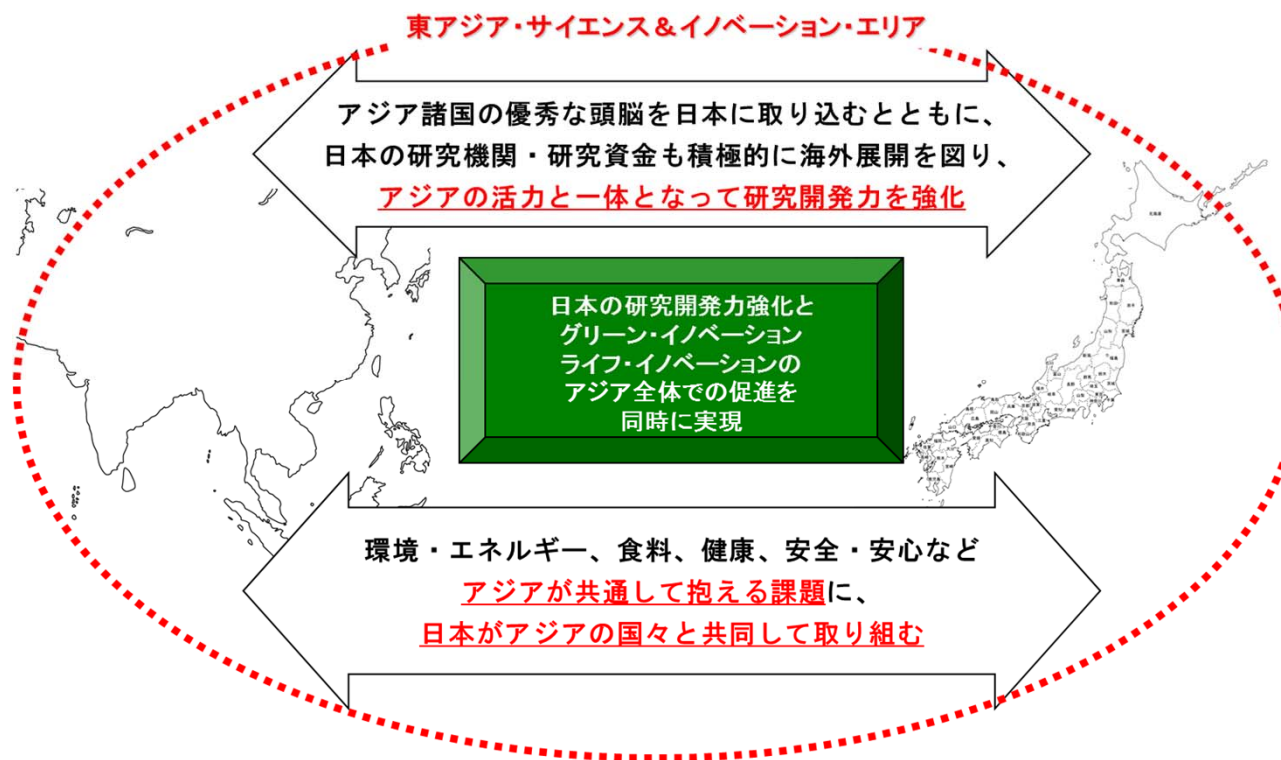


# 東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想

資料3

- 目的: アジア地域において、科学技術分野における研究資源の交流を加速することにより、域内全体の研究開発力を強化する。アジアが共通して抱える課題について、各国の蓄積を活用して研究開発を行うことにより、課題解決に向けた動きを加速する。
- 以上2つを目的として、アジア諸国の間で、科学・技術に関する「共同体」を構築し、地域全体のイノベーションを促進する。この共同体構築の構想を、「東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア」と呼ぶ。
- 3つの柱:
- ①研究開発システムの活性化に向けた、人・モノ・カネの国境を越えた移動の促進
  - ②アジア共通の課題の解決に向けた、国際共同研究の推進
  - ③科学技術と産業・外交の連携による、成果の社会普及



## 東アジア首脳会議(East Asia Summit: EAS)における反応

◆第5回(平成22年10月・ベトナム)議長声明において、「東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア」構想及び科学・技術に関するEAS非公式科学技術閣僚会合の開催に関する日本提案が留意された。

◆第6回(平成23年11月・インドネシア)議長声明において、「東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア」構想の下、「e-ASIA共同研究プログラム」を実施するとの日本のイニシアティブが歓迎された。

## 問題点

- EAS参加国政府関係者による本構想フォローアップ体制の構築が未着手。
- ASEAN+8のメンバー国を対象とする、他の枠組みとの重複。

## 東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想 提唱の経緯

平成21年11月

「科学技術の国際活動の推進に関する今後の重要課題について ～激動する世界におけるこれからの日本の役割と挑戦～」(文部科学省 科学技術・学術審議会 国際委員会 平成21年11月とりまとめ)において、**アジア・リサーチ・エリア構想(仮称)**が提唱される。

「将来の東アジア共同体構想を、社会科学などとの連携も含め、社会への実装を視野に入れつつ科学技術面で先導するアジア・リサーチ・エリア構想(仮称)について検討すべき」

平成22年2月

「科学・技術外交戦略タスクフォース報告書」(内閣府 科学技術外交戦略タスクフォース 平成22年2月とりまとめ)において、**アジア・サイエンス・テクノロジー・エリア構想(仮称)**が提唱される。

国際戦略の基本方針の一つである、「東アジア共同体構想を科学・技術分野が先行的に実現する」について、アジア諸国との間で科学・技術協力を強化するための枠組みとして、「アジア・サイエンス・テクノロジー・エリア構想(仮称)」を推進する。

「アジア・サイエンス・テクノロジー・エリア構想(仮称)」は、今後、著しい発展が見込まれるアジア地域において、先見性を持ち、また域外にも開かれた形で、参加各国が相互互恵的な関係を構築し、アジア共通の課題の解決に資する研究開発を共同で実施するとともに、世界に開かれた国際的な研究ファンド設置等を通じて域内の科学・技術水準の向上及びイノベーションの促進を図ることを目的とする。

平成22年7月

東アジアにおける交流に関するワーキング・グループ(文部科学省 国際交流政策懇談会 7月とりまとめ)の最終報告書において、**東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想(仮称)**の推進が提唱される。

科学技術分野の協力は、将来の東アジア共同体構想を先導しうる有望な領域であり、関係府省と連携し、以下のような取組を進めることにより、東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想(仮称)を推進すべきである。

なお、本構想については、東アジア域外にも開かれた枠組みとすること、欧米等先進国との科学技術協力、研究者交流等の強力な推進と並行して進めることが重要である。

平成22年10月

第5回東アジア首脳会合において、日本の「**東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア**」構想及び科学・技術に関するEAS非公式科学技術閣僚会合の開催に関する提案が留意される。

平成23年8月

第4期科学技術基本計画において、アジア共通の問題解決に向けた研究開発の推進の1つの方策として、「**東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想**」の推進が掲げられる。

・国は、東アジア共同体構想の一環として、「東アジア・サイエンス&イノベーション・エリア構想」を推進する。具体的には、参加各国が域外にも開かれた形で互恵関係を構築し、共通課題の克服に資する研究開発を共同で実施するとともに、人材養成や人材交流を促す。その際、日本が強みを持つ研究開発は我が国がリードするものの、アジア諸国の特性を活かして実施すべきものは、そうした国々で推進する。